

学 校 経 営 方 針

響き合い、笑顔の花咲く 活力ある学校

1 児童の実態

- (1) 体を動かすことが好きな子どもが多く、休み時間には元気いっぱい動き回っている。
- (2) 競争意識は強いが、ねらいをもって粘り強く学習したり、自分の思いを素直に表現したりすることについては、なお不十分である。
- (3) 複雑な家庭環境の子どもが多く、情緒が安定しにくいいため学習に集中できない子どももいる。
- (4) 多くの子どもは明るいあいさつや返事をするが、まだ不十分である。
- (5) 掃除や給食の準備・後始末などの奉仕的活動にはあまり意欲を示さない。

2 本校の教育課題

- (1) めあてをもって学習に取り組み、互いに、学び合う子どもの育成
- (2) 基礎基本を身につけ、創造力をはたらかせる子どもの育成
- (3) 進んで運動に取り組み、粘り強く活動する子どもの育成
- (4) 花や緑に親しみ、進んで奉仕する子どもの育成
- (5) 読書に親しみ、心豊かな子どもの育成

3 学校教育目標

- (1) 自ら学び合う子ども
⇒ よく学ぶ
- (2) 思いやりのある子ども
⇒ やさしい
- (3) たくましい子ども
⇒ よく遊ぶ
- (4) 花と緑に親しむ子ども
⇒ 感謝や奉仕の心

4 いのち輝く子ども（めざす子ども）

笑顔で登校，笑顔で下校する子ども
たくさん本を読み，学び合う子ども
友達と仲良く，思いやりのある子ども
進んで運動し，粘り強い子ども

5 かかわり合う学校（めざす学校）

さわやかなあいさつのかよい合う学校

① かるく ② いつも

③ さきに ④ たわるように

整とんされ 花のある きれいな学校

笑顔と歌声の響き合う学校

地域に学び、地域と響き合う学校

6 学びを支える教師（めざす教師）

授業に全力を傾け子どもと共に学ぶ教師

笑顔で接し、一人一人のよさを伸ばす教師

何事にも果敢に挑戦する教師

保護者や地域に信頼される教師

7 本年度の方針

- (1) 危機管理体制を確立し、子供の命、人権を守る。
- (2) 評価機能を生かし、一人一人の学びの個性を生かす授業改善を進める。
- (3) 基礎基本の徹底を図り、響き合いのある学習を進める。
- (4) 家庭や地域と力を合わせ、開かれた学校をめざす。
- (5) 生徒指導の機能を生かし、明るく、心豊かな児童の育成を図る。
- (6) 特別な教育的ニーズに応じ、個性的な学びを支援する特別支援教育を充実する。

8 本年度の重点

- (1) 校内研究を柱に6つの視点により、授業改善を進め、楽しく、わかる授業を展開する。
- (2) ビオトープを活用し、自他共の命を尊重する命の教育、並びに、環境教育を一層進める。
- (3) 健康・安全教育の充実を図る。
特に、基本的な生活習慣の確立、交通安全教育、防煙教育、食育教育を充実する。
- (4) 心豊かな児童の育成のため、伝え合い響き合う道徳教育を推進する。
- (5) ふるさとのよさに学ぶ郷土学習を推進する。
地域の産業(農業)や文化を地域の方々から学ぶ。
毎週15分の英会話活動を取り入れ、国際性を身につける。
- (6) スポーツに親しみ、運動好きな子どもの育成のため、日常運動を継続的に実践する。
- (7) 花・緑に親しみ、進んで奉仕活動を行い、潤いと気品に満ちた心を磨く学習を展開する。
- (8) 音楽・美術・文学を愛する活動を積極的に設定する。
 - ・ かんなんテキストによる暗唱。 ・ 毎月17日は俳句の日。
 - ・ 感性を育むスクールコンサート。 ・ 作品展示を工夫し、気高い理想をもつ。